

# 白馬岳一朝日岳

山行日 8月1日(木) 晴れ 2日(金) 晴れ

参加者 3名

記: SF

コース: 1日: 猿倉荘 5:40 → 白馬尻山荘 7:00 → 村営頂上小屋 12:30 (宿泊)  
2日: 村営頂上小屋 5:00 → 白馬岳 5:40 → 雪倉岳避難小屋 8:05 →  
雪倉岳 8:50 → 朝日小屋 13:30 (宿泊)



猿倉荘 ここで登山届を提出  
出発前準備 水、トイレはある



今日登る 白馬岳



白馬尻山荘 ここから大雪溪が



大雪溪今年は雪が少ない  
アイゼンを装着し出発



まだ先は長い この上では左側の斜面より  
落石が多くある



振り返る傾斜はかなりあります。



雪渓が終わると急な岩場に



岩室跡付近??



避難小屋、作りはかなりしっかりしている  
雪にも耐えられる様に?



水場 水量は豊富で冷たい



お花畑



杓子岳



今夜の宿 白馬岳頂上宿舎に到着



ここにはレストランがあり  
白ワインで乾杯 (生ビールもある)





朝 5:00 霧の中を出発



白馬岳、旭岳、唐松岳への分岐点



白馬山荘 色んな行き先表示が  
富山県に入った



白馬岳山頂 霧で景観は無い



白馬岳を振り返る



三国境 白馬大池方面と朝日岳への分岐



古い標識 字は判読できない



正面の山は鉢ヶ岳 雪蔵へは裾を巻いて行く



大きな雪渓 人が歩く道がありアイゼン無で、慎重に通過



雪倉岳避難小屋



雪倉岳に到着



正面がこれから行く朝日岳



雪倉岳山頂



雪倉岳からの急な下り途中で休憩



雪倉岳を振り返る



ツバメ平



朝日岳途中の水場、冷たい水を補充した



水平道分岐 水芭蕉が咲いていた



尾根道に合流



朝日小屋に到着 水は豊富にある



朝日小屋の夕食

朝日小屋は水が豊富の為 トイレは水洗水も自由に使用できる。  
ここでの笹寿司 (マス、クルミ) 2種類あり  
冷凍状態での販売の為 今回梅海新道での食事に使用した、1個¥250です